

第31回

日本臨床精神神経薬理学会

発表動画作成要項 Mac Keynote版

次のステップで発表動画を作成してください。

発表スライドの
作成
P.2

音声録音
P.3

動画ファイル
への変換・保存
P.6

発表スライドの作成

発表スライドにご自身の音声を録音し、音声付のスライドショー動画を作成してください。

1. 動画の保存について

- ・スライドのアスペクト比
16:9を推奨いたします。
- ・ファイル保存時の名称
ファイル名には演者氏名を設定してください。
- ・ファイル形式: MP4
- ・ファイル容量: 500MB以内(推奨)

2. 発表時間

- ・特別/教育講演/シンポジウム等:
演者毎に持ち時間が異なります。7月下旬に事務局から通知した講演時間に合わせてご作成をお願いいたします。
- ・一般口頭発表: 10分でご作成ください。

機器準備、録音準備

<手順>

1. パソコン・マイクの準備をお願いします。
2. マイクの性能テストを行ってください。
マイクがついているノートPCの場合は内臓マイクを、マイクのついていないノートPCやデスクトップPCを使用する場合は外付けのマイクをつないで音声を録音してください。
3. 録音の際は極力静かな場所で雑音が入らないようお願いします。

音声録音

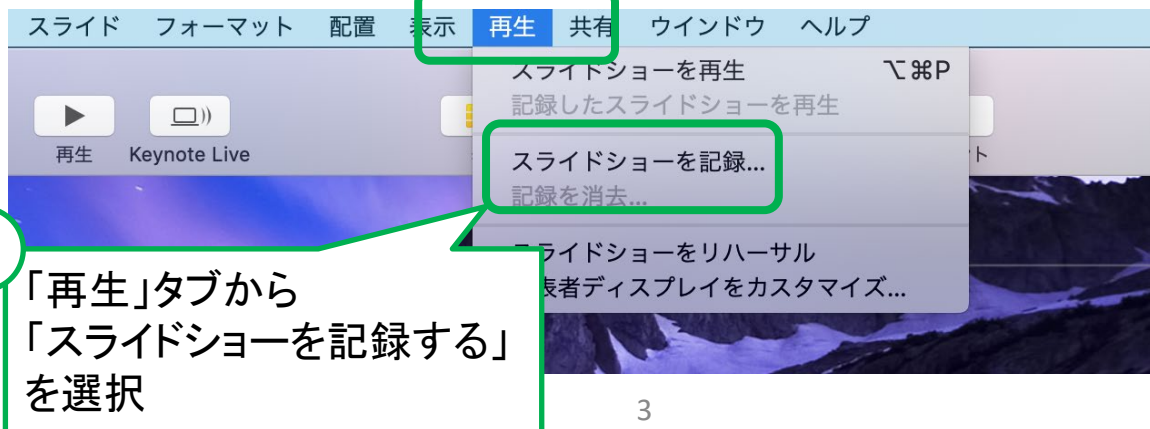
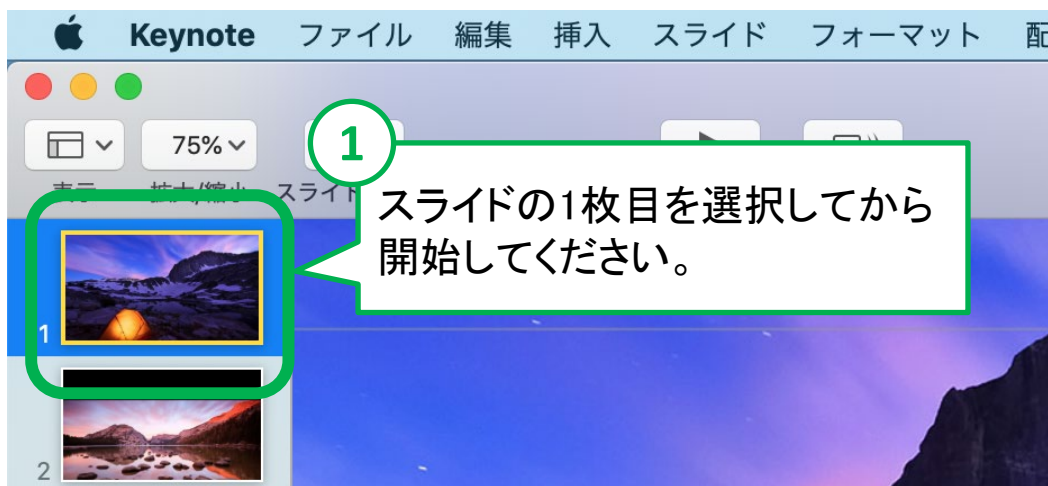
スライドを送りながらご自身の発表の音声を録音してください。
次ページからの説明画像では、ご利用のOSのバージョンによってメニューの配置や表記、作業の流れに多少の違いがあります。
ご了承ください。

[Mac] Keynote でのビデオ作成例

<はじめに>ポインター機能の使用方法

Keynoteにはレーザーポインター機能はありません。
通常のマウスポインター(矢印)を使用してください。
スライドショー画面に切り替えると隠れているので、
「C」を押してポインターを表示させてください。

手順 1: 録音の準備



手順 2: 録音を開始



3

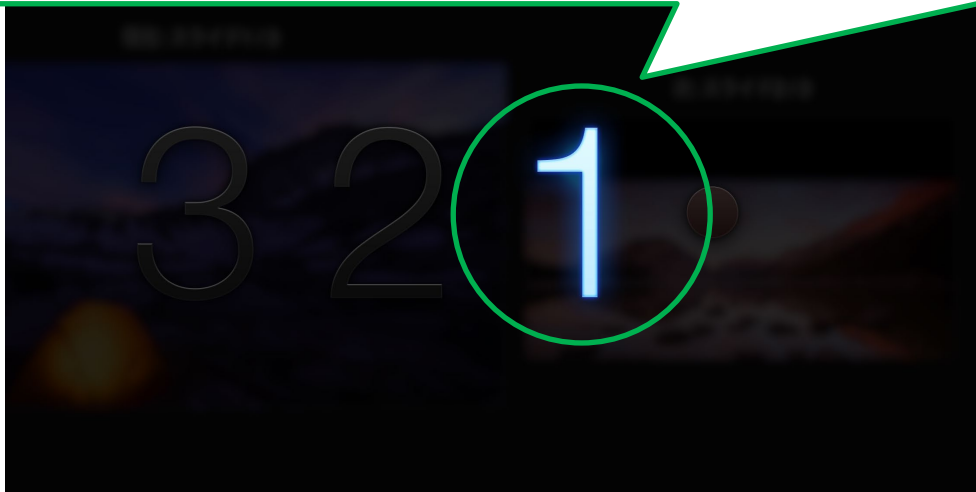
マイクのミュートを解除してください

4

「記録」をクリックして録音開始

5

カウントダウン表示のあとに記録が始まります。スライドを進めながらコメントを吹き込んでください。この時に操作したとおりのタイミング(スライドが表示される時間)で記録されます。



【ご注意】

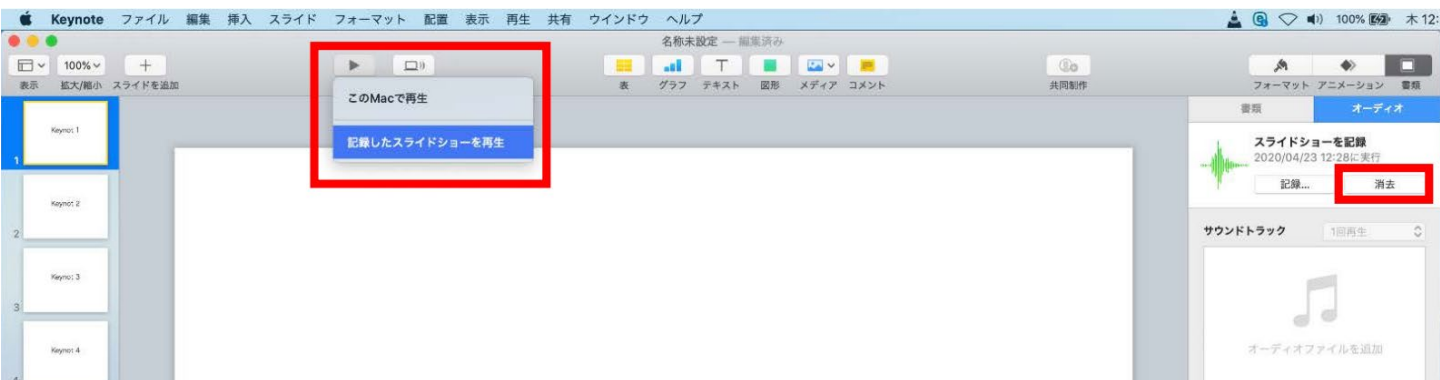
スライドを切り替えるタイミングでは、音声は録音されません。次のスライドに切り替わったのを確認してから話し始めてください。

手順 3: 録音の終了

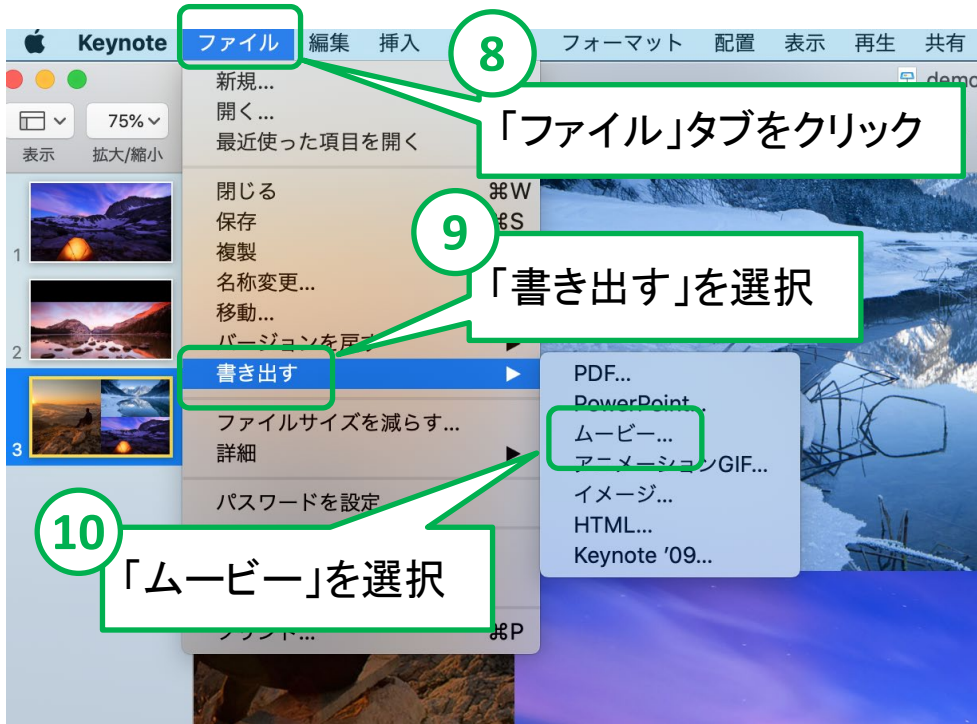


手順 4: 確認・修正

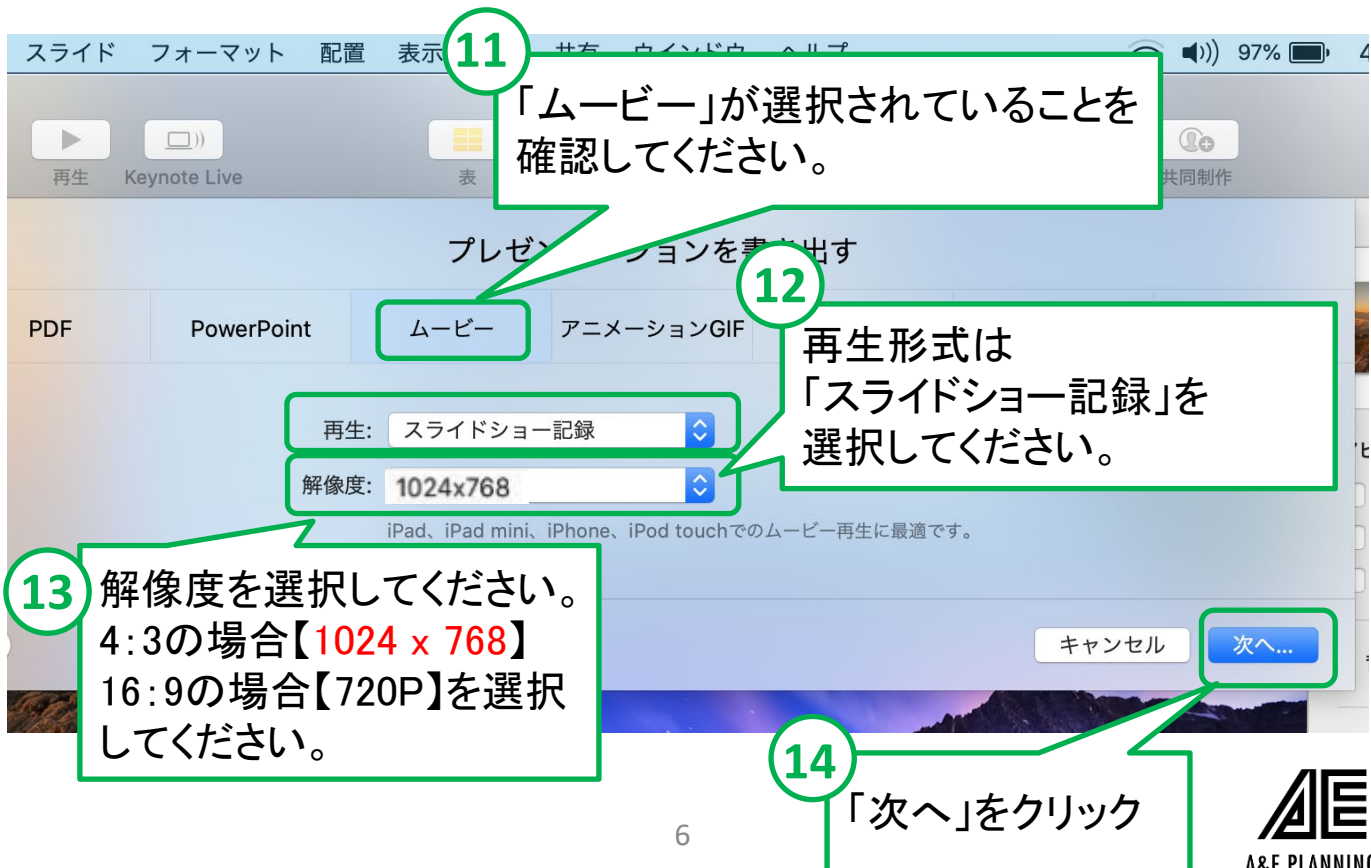
1. Keynoteを保存してください。
2. 再度ファイルを開き「再生」→「記録したスライドショーを再生」で確認して、音声やスライドのタイミングに問題がないか確認してください。
3. 撮り直しをしたい場合には、右上の「消去」をクリックして再度音声を録音してください。



手順 5: 動画ファイルに変換してデータを保存



※バージョンによって表記が異なる場合があります。



手順 6: 動画ファイルをPCに保存



【お願いとご注意】

- ・できあがった動画ファイルは、可能な限り、作成に使用したPC以外のPCでも再生テストを行ってください。
- ・動画の容量によって、保存に時間を要する場合があります。ご注意ください。